

18. 成績について

(1) 単位の認定・成績評価

単位の認定は、履修した科目の成績によって認定されます。なお、成績評価は、平成27年度より100点満点の素点で成績評価がなされ60点以上の成績で単位が認定されます。成績証明書には素点を6段階の評語に変換して、修得した科目の成績のみ記載します。素点と評語の対応および評語の適用基準は以下の対応表に記載されている通りです。

【成績の対応表】

◎令和2年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される者

素点	評語	適用基準	
96～100点	A+	合格基準に達している。	学修の高い効果が認められ、傑出した成績である。 ／ Outstanding
85～95点	A		学修の高い効果が認められ、特に優れた成績である。 ／ Excellent
75～84点	B		学修の高い効果が認められ、優れた成績である。 ／ Good
65～74点	C		学修の効果が認められる。 ／ Fair
60～64点	D		最低限の学修の効果が認められる。 ／ Pass
0～59点	F	合格基準に達していない。	不合格。／ Fail

◎平成27年度以降令和元年度以前に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される者

素点	評語	意味
96～100点	A+	極めて優れている。／ Outstanding
85～95点	A	特に優れている。／ Excellent
75～84点	B	優れている。／ Good
65～74点	C	合格基準に達しており、学修の効果が認められる。／ Fair
60～64点	D	合格基準に達しているが、更なる努力が求められる。／ Pass
0～59点	F	不合格。／ Fail

◎平成26年度以前に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される者（旧評語）

素点	評語	評語 (平成26年度以前修得の一部科目)	備考
80～100点	優	合格	単位が認定される
70～79点	良		
60～69点	可		
0～59点	不合格	不合格	単位が認定されない

※秀を使用している部局は90点～100点は秀、80～89点は優。

(2) 採点結果確認

前期科目は8月下旬に、後期および通年科目は2月下旬に、KULASISの採点確認ページで採点結果を確認することができます。詳細は別途掲示します。

なお、集中講義で、前期は8月中旬以降、後期は2月中旬以降に実施されるものについては、この期間に採点結果を確認することができないので注意してください。

(3) 採点結果に対する異議申立

当該期の採点結果について、次のものに限り異議を申立てることができます。

- ①採点の誤記入等、明らかに担当教員の誤りであると思われるもの
- ②シラバス等により周知している成績評価の方法等から、明らかに疑義があるもの

■申立の方法等■

前頁(2)の採点結果確認期間内に、KULASISの採点結果確認画面から、理由・根拠を明記し、異議申立を行ってください。

担当教員に直接異議を申し出ることはできません。

なお、KULASISでの異議申立は3科目まで可能ですが、さらに申立てる必要がある場合は、採点結果確認期間内に全学共通科目学生窓口で対応します。

また、国際高等教育院において申立内容を確認し、上記(3)の①又は②に該当しない申立は対象外とします。(対象外の例：救済措置の嘆願、申立理由・根拠の記載がないか不十分、採点結果理由の問合せ、〇点以下の場合は単位不要や履修取消の要請、間違えた箇所を知りたい等、採点結果に関する疑義ではないもの、申立として不適切な文言・絵文字などが含まれる場合)

※上記に反する行為をした場合は、成績取り消しとなる場合がありますので注意してください。

(4) 成績表

前期科目は8月下旬以降に、後期および通年科目は2月下旬以降に、各学部・研究科において学業成績表が交付されます。配付方法等詳細は各学部の掲示を参照してください。

なお、集中講義で、前期は8月中旬以降、後期は2月中旬以降に実施されるものについては、次期の成績表に掲載されます。

(5) GPA (Grade Point Average)

学生の自律的な学修の促進および学生に対する学修指導等に活用することを目的として、平成28年度以降入学者用の卒業要件が適用される学部生を対象にGPA制度が導入されています。

①評語とGPの対応

評語は下表に基づきGPに変換されます。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

②GPAに算入される科目

各学部において、GPAに算入する科目および同一科目を複数回履修した場合の計算方法を定めています。詳細は所属学部の教務担当掛に確認してください。

③GPAの種別

本学在学中の全期間における学修の成果を示す指標として「累積GPA」を、当該学期における学修成果を示す指標として「学期GPA」を算出します。GPAは小数点第二位まで表示。小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入。

$$\text{累積 GPA} = \frac{\text{(在学期間に履修登録した GPA 算入科目の GP} \times \text{当該科目の単位数) の総和}}{\text{在学期間に履修登録した GPA 算入科目の総単位数}}$$

$$\text{学期 GPA} = \frac{\text{(当該学期に履修登録した GPA 算入科目の GP} \times \text{当該科目の単位数) の総和}}{\text{当該学期に履修登録した GPA 算入科目の総単位数}}$$

上記の計算式にあるとおり履修登録した科目の単位数が算出されるGPAに影響を与えることから、履修登録が確定してから一定期間後に、履修取消期間が設けられています。(p.52)

④GPAの表示

学業成績表には、不合格となった科目も含めた全ての履修単位に係る成績、「学期GPA」および「累積GPA」が記載されます。成績証明書には、原則としてGPAは記載されません。特にGPAが記載された成績証明書が必要な場合には、所属学部の教務担当掛に問い合わせてください。